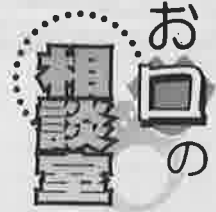


象牙質の露出で痛み



【問い】最近冷たいもので歯がしみるがあります。それ以外では痛くありませんし、むし歯ではなさそうですが、歯医者さんに行くべきですか？
(長崎市、28歳女性)

知覚過敏



回答者
中村 弘隆
長崎市新戸町
中村歯科クリニック院長

象牙質が露出する理由の多くは、歯周炎や不適切な歯磨きによって歯肉が下がるためで、歯根の象牙質が露出して知覚過敏が起きます。また歯ぎしりなどによって歯がすり減った場合や、酸性の飲食物を頻繁に摂取

【答え】うがいや歯磨きのときにだけ歯がズキンとする、冷たい飲み物で歯がしみるということがあります。むし歯はないのに一時的に、歯に痛みが生じる状態を知覚過敏といいます。歯はエナメル質という硬い組織に覆われていて、削っても痛くありません。しかし、その下の象牙質という組織には無数の小さい穴が開いていて、歯の神経(歯髄)とつながっているため、何らかの理由で象牙質が露出すると、口の中の刺激が穴から歯髄に伝わってむし歯のような痛みが生じます。

して歯が溶けた場合(酸蝕症)も象牙質が露出します。軽度な知覚過敏では、しばらく経つと歯がしみなくなります。これは唾液中のミネラルなどにより象牙質の小さい穴が徐々にふさがって、刺激が歯髄に伝わらなくなるからです。しかし歯の表面が歯垢(プラーク)で覆われていると、そのような作用が起こりません。そもそも歯がしみるため歯磨きがおろそかになりがちで、知覚過敏は悪化しやすいと言えます。逆に歯磨きがきちんとしてきれば自然と良くなることも多いのです。また、知覚過敏専用の歯磨剤も販売されています。

しかし日常生活に支障を来すほどに知覚過敏が悪化した場合は、歯科医院での治療が必要となります。治療方法としては、刺激を抑える薬剤を塗布したり、接着性の樹脂で露出した象牙質を覆ったりします。重症の場合には歯髄を取ることもあります。もちろん初期のむし歯や歯にひびが入っていても知覚過敏の症状が出ます。歯磨きをしているのに歯がしみるときは、早めに歯科医院を受診しましょう。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒805-2-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。